



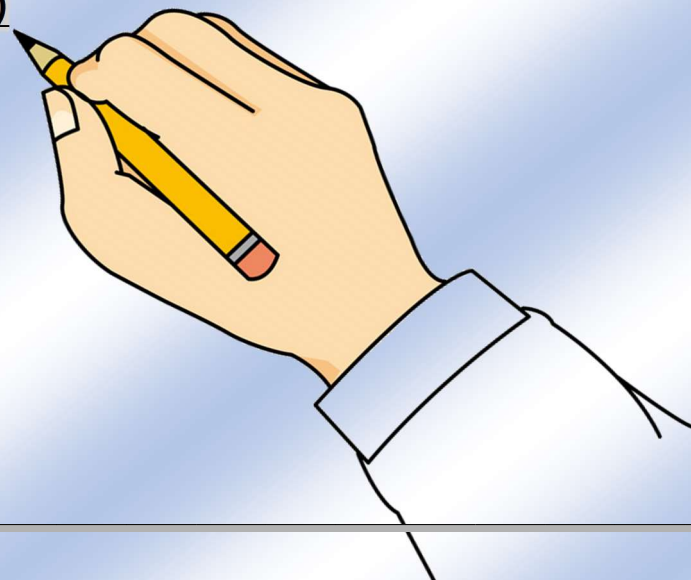
City Cast

Chiba

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に係る

成田市内エリア都市ボランティア「City Cast Chiba」

活動の記録(令和 3 年度)





【成田市内エリア都市ボランティア 第1回エリア別研修】

○開催日

・4月11日(日)、12日(月)、17日(土)、
18日(日)、19日(月)

○参加者数

・143人

○開催場所

・赤坂ふれあいセンター、WEB研修

4月11日から19日の内、計5日間の日程で東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でのおもてなしスキルを学ぶため、第1回エリア別研修を開催しました。

新型コロナウイルス感染症への対策を十分に講じ、赤坂ふれあいセンターにて対面式での開催となりました。また、感染症対策への一環として、研修の様子を動画に撮影し、WEB上でも公開し、感染症が不安な方でも、多くの方が研修を受講することができました。

研修の講師は、新勝寺ボランティアとしてボランティアの知識・経験を豊富に持つ、NPOホスピタリティ成田の理事長である上川さんに務めていただき、成田市周辺の観光情報や基本の声掛け英語、障がいのある方への配慮などについての講義が行われました。

上川さんの実際のボランティア経験を基にした生の声での講義、また、参加者同士でのグループディスカッションでは、オリンピック・パラリンピックの本番でのボランティア活動を想定したテーマで、参加者の皆さんにとっては非常に貴重な経験となりました。



【千葉県都市ボランティア体験プログラム事前説明会】

○開催日

・5月30日（日）

○参加者数

・45人

○開催場所

・オンライン

千葉県都市ボランティア体験プログラムとは、世界中の人をおもてなしする都市ボランティアと一緒に東京2020大会を盛り上げるため、中学生、高校生の年代の皆さんに地域の案内活動の体験、サポートをしてもらう取組です。千葉県内4エリアで500名の募集が行われ、成田市内エリアでは約50名の方が登録されています。

説明会当日は、オンラインでの開催により、活動当日の内容の説明や、ダイバーシティ&インクルージョンについての研修も行いました。

説明会の最後には、オンライン上で記念撮影を行い、今後の活動に向けて、皆さんの頑張ろうという熱意が伝わってきました。

《記念撮影》





【都市ボランティアリーダーシップ研修】

○開催日

- ・6月5日（土）、13日（日）

○参加者数

- ・79人

○開催場所

- ・オンライン

6月5日（土）、13日（日）の計2日間、オンラインにて、実際に現地で活動する際にリーダーとして求められる役割や実務的知識、緊急事態や突発的事案等への対応能力を習得するため、リーダーシップ研修を実施しました。

成田市内エリア都市ボランティアのリーダーシップ研修を通じて、ボランティアの皆さん一人ひとりがリーダーとして主体的に活動できるよう、そしてオリンピック・パラリンピック大会後のレガシーとして本市のスポーツツーリズム推進に係る貴重な人材としてご活躍いただけるよう、多くの方に参加いただきました。

講義内容は、リーダーとしての心構えから活動時のリーダーとしての具体的な役割などを説明し、最後に記念撮影をして、研修を終えました。

～記念撮影～



【成田市内エリア都市ボランティア

第2回エリア別研修】

○開催日

- ・7月4日（日）、5日（月）、10日（土）

○参加者数

- ・126人

○開催場所

- ・成田市役所、表参道周辺

7月4日（日）、5日（月）、10日（土）の計3日間、都市ボランティアとして現地でもてなしをしていただくために必要な知識などを学ぶため、成田市役所にて第2回エリア別研修を開催しました。

研修内容は、グループごとに分かれて市内を歩きながらの実地研修と活動内容や活動にあたっての注意点などを学ぶ座学研修となっています。

実地研修では、JR、京成成田駅前、表参道、新勝寺など市内を実際に散策しながら、市の観光部署の職員からそれぞれの観光スポットに関する歴史や知っておくべき情報などの案内を行いました。

座学研修では、活動場所や運営体制の基本的な事項の説明をはじめ、感染症対策や熱中症対策、ユニフォームの取り扱い方法など活動に際しての必須事項の講義を行い、講義の最後には、研修の総括としてグループディスカッションも実施しました。「初めて成田市を訪れた二人組から、活動ブースにて、この辺りのおすすめはなんですか？と聞かれた場合、滞在予定時間3時間の中で、どのようにご案内しますか？」をテーマに議論をしていただき、実地研修で学んだ知識や経験を活かして、たくさんのおもてなしプランが皆さんから発表されました。

研修の最後には、ボランティアの皆さんに着用いただくユニフォームの配布も行いました。

《座学研修》



《ユニフォーム配布》





《实地研修》



【成田市内エリア都市ボランティアオンライン代替活動】

「成田から届けよう City Cast Chiba メッセージ!パラリンピックに向けて!」

○開催日

・ 8月22日(日)、23日(月)

○参加者数

・ 39人

○開催場所

・ オンライン

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発出の状況を受け、8月16日に開催された四者協議の結果、オリンピックに続き、パラリンピックについても原則、無観客での開催が決定しました。

その結果を受けて、成田市内エリアにおけるパラリンピック期間中の現地でのボランティア活動(8/24~9/5)については中止となりましたが、ユニフォームを着用して参加可能なオンラインでの代替活動を実施しました。

活動においては、成田市の事前キャンプへの取組やアイルランドとの関わりについて学んだ後、オンライン上でグループディスカッションを行い、テーマに沿ったメッセージ作成を行いました。

テーマは、「これまでの研修で学んだ成田市の魅力をメッセージに」、「オリンピック選手達へのメッセージ」、「アイルランドパラリンピックチーム選手達へのメッセージ」となり、ボランティアの皆さんそれぞれの思いをメッセージにして撮影を行い、SNSでの発信を通して、メッセージが日本、世界に伝えられました。



《メッセージ写真》

テーマ①「これまでの研修で学んだ成田市の魅力メッセージに」



テーマ②「オリンピック選手達へのメッセージ」



テーマ③「アイルランドパラリンピックチーム選手達へのメッセージ」



【都市ボランティア「振り返りイベント」 We are LEGACY! City Cast Chiba! ～つながりを次の世代へつなげよう!～】

○開催日

・10月24日（日）

○参加者数

・105人

○開催場所

・オンライン

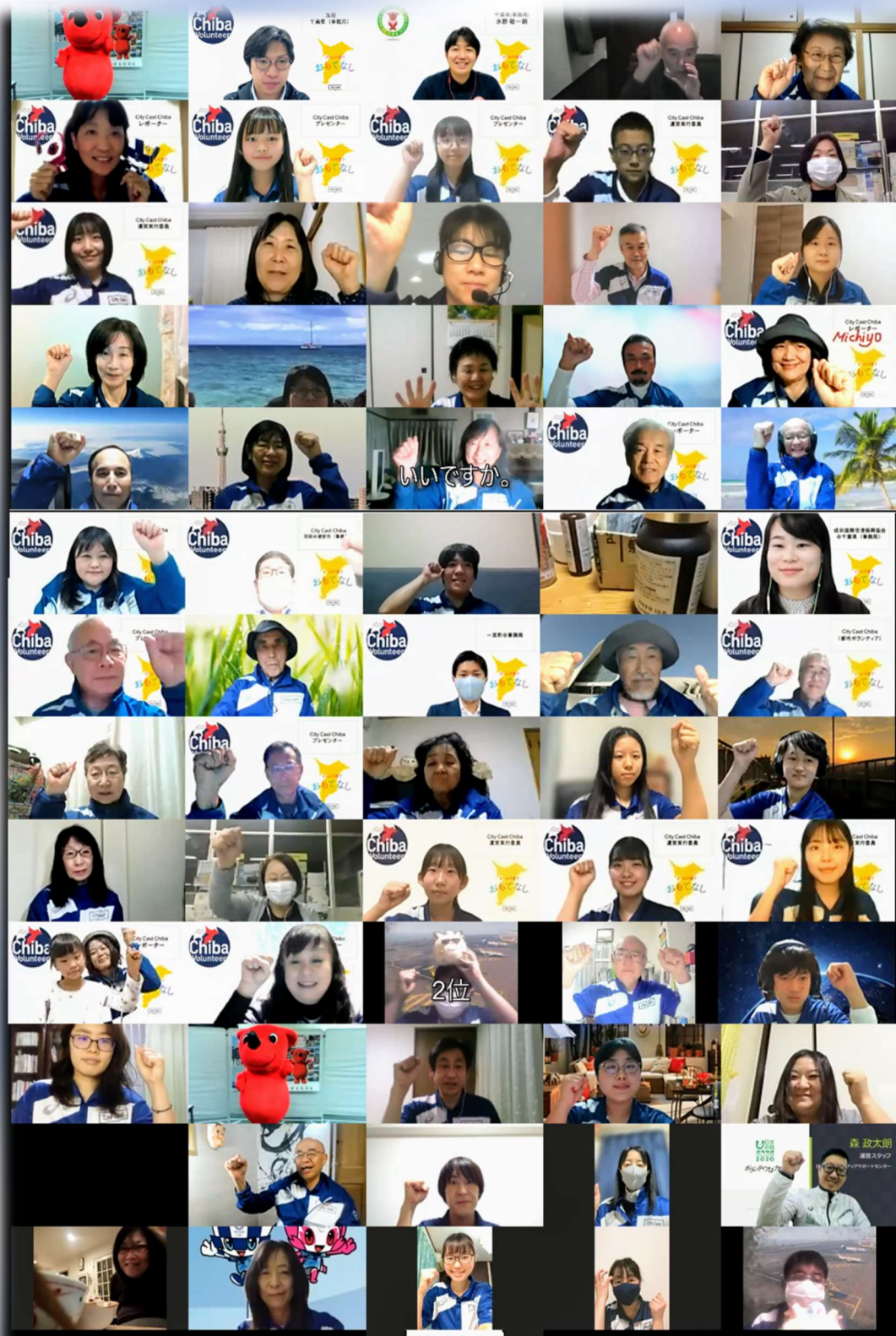
都市ボランティアとしてのこれまでの活動を振り返り、最後の締めくくりとして未来へ継承していくため、千葉県内5エリア全ての都市ボランティアの皆さんを対象として、「振り返りイベント」が開催されました。

全体の司会やインタビュアーなどについては、中高生体験プログラムの参加メンバーが実行委員として企画から運営までを行い、それを都市ボランティアがサポートする形で進められました。

内容については、パラリンピック出場3選手へのインタビューや、各エリアの都市ボランティアが取り組んだリモート活動や体験プログラムについて順番に発表があり、最後には、都市ボランティアの有志の方々が、今後、取り組みたいボランティア活動のアイデアをいくつも提案し、仲間を募り、今後も仲間とつながり、共に前に進んでいくことを考えるイベントとなりました。



《集合写真》





City Cast

Chiba

City Cast Chiba